

6 川健障施第 1 3 0 8 号

令和 6 年 1 1 月 2 0 日

児童発達支援センター及び
指定児童発達支援事業所 管理者 様

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課

障害児安全安心対策事業の実施について（依頼）

平素より、本市の障害福祉行政に御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、こども家庭庁より、障害児安全安心対策事業を追加で実施すると連絡がありました。

つきましては、対象施設、事業内容等を御確認いただき、補助事業が実施された場合に事業の活用を希望される事業者におかれましては、期日までに必要事項を回答してください。

1 障害児安全安心対策事業について

(1) 対象施設

児童発達支援センター及び児童発達支援事業所

(2) 補助上限額

ア ICTを活用した子どもの見守り支援事業

1施設又は事業所あたり12万円

イ 登降園管理システム支援事業

(ア) 端末購入を行わない場合 1施設又は事業所あたり12万円

(イ) 端末購入を行う場合 1施設又は事業所あたり42万円

(3) 補助割合

ア ICTを活用した子どもの見守り支援事業 3/5

イ 登降園管理システム支援事業 3/5

(4) 補助金額計算方法

施設又は事業所ごとに、基準額と、対象経費の実支出額とを比較して少ない方の金額と、総事業費から寄付金その他の収入額を控除した額とを比較して少ない方の額を選定する。選定された額に5分の3を乗じて得た額を補助金額とする。ただし、施設又は事業所ごとの交付額に1,000円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。

(5) 補助対象

ア ICTを活用した子どもの見守り支援事業

ICTを活用した子どもの見守りサービス等の安全対策に資する機器等

イ 登降園管理システム支援事業

適切な登降園管理を行うための登降園管理システム

(6) 補助対象経費

事業を実施するために必要な装置・機器の購入費（装置・機器の運搬費、装置・機器の設置・据え付け費・工事費を含む）、

2 応募について

(1) 回答期日

令和6年11月27日（水）まで

(2) 回答方法

次の資料をメールで提出してください。

- ・事業計画書【E x c e l】
- ・カタログ等の製品について把握できる資料【P D F】
- ・見積書【P D F】

→複数の業者から見積書を徴し、全ての見積書を提出すること。一番価格が低い見積書の価格を記載すること。

(3) 提出先

川崎市健康福祉局障害者施設指導課事業者指導担当

40sidou@city.kawasaki.jpまでメールにて回答をお願いいたします。

※メールの題名に「障害児安全安心対策事業_〇〇（法人名）」と記載をお願いいたします。

3 その他要件等

- ・国及び川崎市の予算動向等により、補助事業を実施しない場合や補助事業が採択されない場合があります。
- ・川崎市が交付決定する前の事業着手（契約等）は認められません。
- ・今後、申請から補助金交付まで非常に短い期間で対応いただく可能性がございます。つきましては、事務量等も鑑みて御回答ください。

問合せ先

川崎市健康福祉局障害者施設指導課事業者指導担当

電話 044-200-0082

メール 40sidou@city.kawasaki.jp